

名古屋市の「HP」充実へ

ひきこもり

地下鉄駅案内図

児童用に市政紹介

名古屋市ホームページ（HP）を充実させる。28日の市議会一般質問で、市のHPの充実を求める質問が相次ぎ、市は新たな「ひきこもり」地下鉄駅案内図、「小学生用方針」のページを作る方針を明らかにした。それぞれ市のHP（http://w

本的情報を紹介する。また、同センターや各区の保健所で実施している無料相談の利用案内もある。担当者は「ひきこもっている人の家族は、相談の電話をするにも勇気がいいる。基礎データはHP上で確認できるようにしたい」と話している。交通局は市営地下鉄の全駅案内図を今年度中に掲載する。これまでは「スリーター」や身障者用トイレといった施設の無さを知らせる文字情報だけだった。新たな立体的な案内図を「ひきこもり」目じわからする。市民経済局は8月中旬をめどに、小学生でも理解できるような言葉を使つて、市政の仕組みを紹介するページを立ち上げたい。水道局は「子ども向け」のページを設けてはどうかと、三輪芳裕氏（公明）が提案。諏訪一夫市民経済局長が「作成に努める」と、開設準備を進める意向を示した。市は現在、広報なごの子ども版「キッズなご」を発行しているが、パソコン授業の普及などに対応するため、インターネットでも市政を学んでもらえるようにする。開設時期は未定だが、毎年夏休みに開催している「（七）も市政教室」の資料を、ホームページにも見られるようにする。

名古屋市は、市役所のホームページ（HP）に、子供向けのコーナーを設ける。ルビをつけるなど小学生向けの内容で、分かりやすく市政を解説する。

小学生向けのコーナー開設へ

28日の市議会一般質問で明らかにした。市役所のHPは98年5月開設したが、大人を対象にしているため、子供には言葉や内容が難しい。東京都や広島市などでは、すでに子供向けコーナーの設置が始まっている。

名古屋市役所ホームページ

内容は、市が小学4年生を対象に、毎年8月中旬に開いている「こども市政教室」を基に作成する。市政教室は、市役所の業務を解説し、市長室や議場などを見学するが、抽選で親子50組に限定されている。応募者は例年定員の倍ほどという。

市政情報課は「市政教室に行けない場合でも、HPで見てもらいたい。学校にもパソコン整備が進んでいるので、授業の導入にも役立てば」と、活用を期待している。市政教室を開く8月中を目標に立ち上げる方針。【五味香織】

2001年(平成13年)6月29日(金曜日)

「ホームページ」

子どもたちに市政を身近に感じてもらうため「市のホームページ」に子ども向けのページを設けてはどうかと、三輪芳裕氏（公明）が提案。諏訪一夫市民経済局長が「作成に努める」と、開設準備を進める意向を示した。市は現在、広報なごの子ども版「キッズなご」を発行しているが、パソコン授業の普及などに対応するため、インターネットでも市政を学んでもらえるようにする。開設時期は未定だが、毎年夏休みに開催している「（七）も市政教室」の資料を、ホームページにも見られるようにする。